



# 社会学のまなざし

（歴史を通して社会の

「当たり前」

を問い直す）

私たちは日々、「当たり前」と感じている多くの価値観や暮らし方の中で生活しています。

しかし、その多くは自然に生まれたものではなく、時代や社会変化の中で形づくられてきました。

本講座では社会学という観点から、都市・コミュニティ、ジェンダー・家族について、新しい視点から「当たり前」を見つめ直します。知識の詰め込みではなく、話を聞きながら「なぜそうなったのか」を考えます。

6/16～7/28 全6回

火曜日 午後2時～4時

会場：品川歴史館

対象：品川区在住・在勤・在学の16歳以上の方 60名

受講料：1,500円

# プログラム

- 第1回 6/16 近代「女医」の歴史社会学  
～ジェンダー・労働・ケアから  
“生き方の構造”を読み解く～ 筑波大学人文社会系 助教  
目黒 茜
- 第2回 6/23 「住まいの当たり前について考える」  
～持ち家社会の由来とこれから～ 東京大学大学院人文社会系研究科  
教授  
祐成 保志
- 第3回 6/30 道路に居ることの「当たり前」  
～公共空間のデモ・集会・路上パフォーマンス～ 筑波大学人文社会系  
特別研究員(PD)  
桐谷 詩絵音
- 第4回 7/7 社会学の歴史と理論で読みとく  
都市とコミュニティ 日本大学経済学部 准教授  
渡邊 隼
- 第5回 7/14 「見えにくい貧困」はどう教えられるのか？  
～ホームレスと立ち退きから考える社会学～ 同志社大学 研究開発推進機構  
特別研究員A  
栗原 真史
- 第6回 7/28 都市と祭りの社会学  
～変容するコミュニティの継承と課題～ 法政大学社会学部 教授  
武田 俊輔

※いずれも火曜日

## 募集のおしらせ

- 会場：品川歴史館(大井6-11-1)  
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください  
(自転車での来場はご遠慮ください)
- 対象者：60名(区内在住・在勤・在学の16歳以上の方)
- 受講料：1,500円※電子収納もご利用いただけます。  
ご希望の方は、QRコードの  
「電子収納の方はこちら」  
からお申し込みください。
- 申込方法：往復はがき(1人につき1枚)  
①講座名「しながわ学びの杜 専門講座」②住所  
③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号  
⑥資格・聴覚等の配慮希望の有無  
をご記入のうえ、下記申込先まで
- 募集期間：5月1日(金)～5月20日(水) 必着  
抽選結果は5月25日(月)以降発送予定です。
- 問い合わせ・申込先：〒140-8715 品川区広町2-1-36  
品川区文化観光戦略課生涯学習係  
電話03-5742-6837 Fax03-5742-6893

電子申請はこちら！



電子収納の方はこちら



納付書の方はこちら

